



下関市立 長府中学校全学年

『あたりまえのことをあたりまえにするために』

～あいさつ・言葉について考えよう～

第一号議案を終えて、  
司会の言葉で、休憩が始まりました。



生徒は、  
真剣な空気と、  
緊張からしばしの解放。



エネルギー充填。  
120 パーセント。  
話し合いの第二号議案に備えます。

着実に近づいていく、開始時刻。



生徒が各自、再集結していきます。

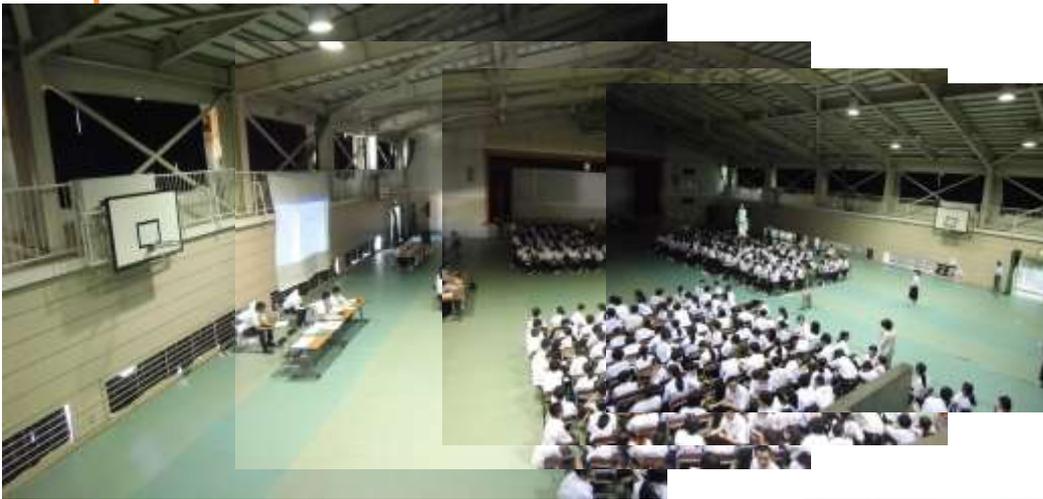


司会が再会を告げ、

体育館の空気が、  
張り詰めていきます。

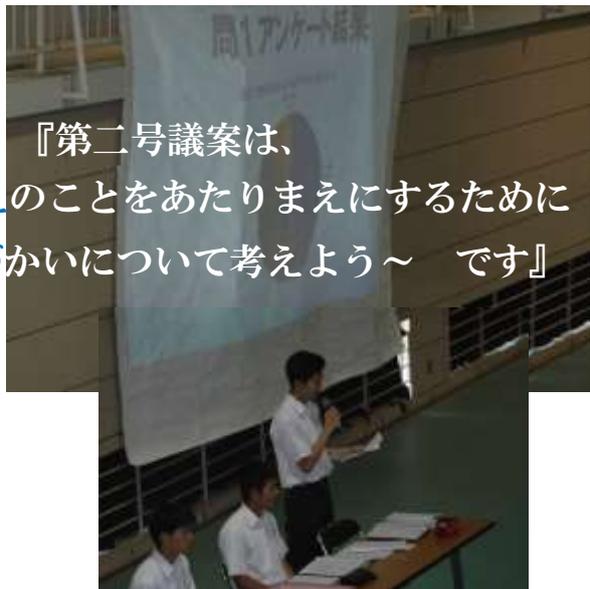


パンフレットに目を落とす生徒。



生徒会長より。

『第二号議案は、  
あたりまえのことをあたりまえにするために  
～あいさつ・言葉づかいについて考えよう～ です』



『すぐにできることではありませんが、  
有意義な会になるようにしましょう』



意見を求め、発表し議題を進めていく2号議案の発動です。



議長

『ここからは、  
学級で話し合ったことをもとに、  
会を進めていきましょう』

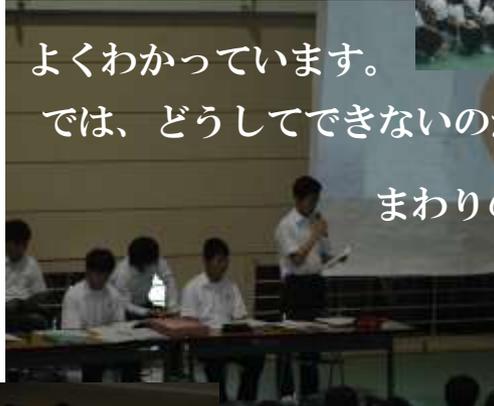
『あいさつについて



利点などは、よくわかっています。

では、どうしてもできないのか、

まわりの人と少し話しあってください』



そして学級から意見が発表されました。

『あいさつをする人が少ないので  
恥ずかしいから』  
と3年生男子。

『めんどくさいとおもっているから』  
と三年女子。

ゆっくりと、



意見が持ち寄られ  
徐々に議論が発熱していきました。

司会より、

『取り組むには、雰囲気大切だということが分かりました』



話し合いの局面は、

どのように取り組めば  
よいのか、

という現実的な行動へと  
移っていきました。

二年生男子

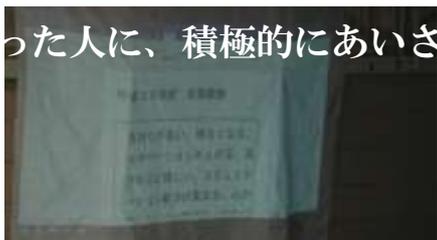
『あいさつする日を決める』

三年女子

『あいさつの呼びかけをする』

二年男子

『すれ違った人に、積極的にあいさつする』



言葉遣いについて話し合いは進みました。



二年女子

『どんな言葉を使ったらいけないか再確認する』

一年男子

『ポスターを貼る』



話し合いは終局へと向かいました。

## 生徒会長

『今日話し合ったことは、生徒会執行部でも話し合い

後日取り組みについて  
お知らせします』

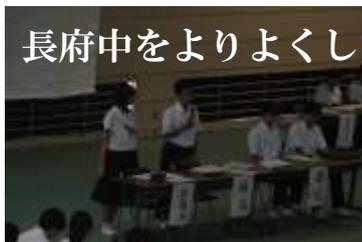


## 議長

『皆さん今日はありがとうございました。  
これからは、ひとりひとりが意識して、

長府中をよりよくしていけるようにしましょう』

議長、副議長の解任。



## 校長先生のお話。

『今日の議題は、考えるきっかけになったのでよかったです。

あたりまえのことを、あたりまえにできる。

この気持ちを持つということは、

将来社会に出たときに、とても大切なことだと思いました。

司会をしてくれた二人、大変お疲れ様でした。

生徒会執行部の皆さん、

お疲れ様でした』





それぞれの胸の中に、  
よりよい長府中学校の姿を  
思い浮かべながら・・・



生徒総会は閉会しました。

生徒は椅子を持って



それぞれのクラスへと向かいます。



生徒総会・完了